

霧島

霧島市報
NOVEMBER.2006 VOL.22

11

Special Edition
特集◎平成17年度 霧島市の決算概要



10月17日 午後4時33分 福山町福地

Kirishima City Public Relations, Japan
2006.11 VOL.22

霧島市報



発行／〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目45-1 電／0995-45-5111(株)
ホームページ／URL <http://www.city.kirishima.jp> メールアドレス／E-mail info@city.kirishima.jp
編集／広瀬広穂 電／0995-64-0955 FAX／0995-64-0934 印刷／南風舎新社印刷

RE100



◎今月の表紙



七 一冬支度の黒牛生産牧場。今年最後の牧草ラッピング(包装)。巻き始めから完成まで数分の出来事。初めての光景に景氣に取られた。起伏のある牧草地を大型農機具が縦横に走り、次々と白色の置物が現れる。乾燥の度合いによっては牧草1個500kgを超えるものもあるという。この光景、来年の春までお預け。

【撮影データ】 デジタルカメラ レンズ17～85mmF4～5.6 ISO100 1/125 F5.6

Editor's

朝夕だいぶ冷え込んできましたが、日中は夏のような陽気が続いています。この時期、風邪をひきやすくなり体調管理に十分注意が必要です。秋といえば紅葉。今年は霧島山の紅葉を見に出かけようと思っていますが、この陽気が続くと本格的な秋の訪れは、まだ先のような感じです。(い)

11月7日、霧島市が誕生して1年目です。1年を振り返ると、片道40分の通勤や切りに追われる広報誌作り、独り言の多い仲間たち…環境に慣れるのが必死で、あっという間の1年でした。まだまだドタバタの毎日。早く慣れて霧島ライフを満喫したい31歳(3日目)でした。(み)

今回「人の風景」で取り上げた山中さんの作品は見るだけでも心が和みます。それだけではなく、伝統技法を駆使し作られた欄間やついたての精巧さに、美術が超苦手だった私は感動させられました。「いったいどうやって彫ったんだ？」って。一度のぞいてみてください。(あ)

ショックだった。私「旬素材のコーナーだけど」Y子「えっ？」私「だから料理のところ」Y子「あーるけー」。職員でも知らない残念。■今月の料理は居酒屋の大将に作ってもらった。新米も炊いてもらった。大将ありがとう。お世話になったお店の名前は、アツ字数が足りない。残念。(た)

◎人口／128,272人(+92)

男性／62,023人(+72) 女性／66,249人(+20)
出生93人／死亡100人 転入415人／転出323人

◎世帯数／56,279世帯(+95)

(平成18年10月1日現在)

平成17年度 霧島市の決算概要

『人と自然・歴史・文化がふれあう都市』をめざし 使ったお金は、263億6,530万円（一般会計）

（平成17年11月7日～平成18年3月31日）

◎特別会計決算

特別会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	58億5,015万円	57億1,071万円	1億3,944万円
老人保健医療	66億8,604万円	67億751万円	△2,147万円
介護保険	34億8,861万円	32億760万円	2億8,101万円
交通災害共済事業	1,806万円	831万円	975万円
空港県営駐車場管理事業	2,901万円	1,867万円	1,034万円
麓第一土地区画整理事業	4億6,791万円	4億6,791万円	0円
国民休養地事業	1,530万円	1,261万円	269万円
下水道事業	11億4,974万円	11億826万円	4,148万円
丸岡公園	3,671万円	3,312万円	359万円
温泉供給	4,729万円	3,551万円	1,178万円

※老人保健医療の歳入が歳出に対して不足する額は、繰上充用（翌年度の歳入を繰り上げる）により措置しています。

◎企業会計決算

会計名	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収入	支出	収入	支出
水道事業	6億6,674万円	5億3,296万円	2,198万円	3億8,205万円
簡易水道事業	2億1,497万円	1億9,274万円	8,833万円	1億6,147万円
工業用水道事業	323万円	181万円	0円	0円
病院事業	14億5,544万円	15億254万円	0円	8,351万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金、利益剰余金等で補填しています。

◎市債の借入状況（公営企業を除く）

借入先	市債借入金残高
財政融資等	365億6,077万円
郵政公社資金	149億5,069万円
公営企業金融公庫	113億3,626万円
市中銀行	89億7,814万円
その他	85億3,237万円
合計	803億5,823万円

◎財産の状況

区分	平成17年度末現在
土地（うち市有林）	3,506ha（1,916ha）
建物	872,768㎡
基金	131億5,194万円
	財政調整基金 45億100万円
	減債基金 21億5,666万円
	特定建設事業基金 11億7,766万円
その他基金	53億1,662万円
有価証券	3億6,423万円

霧島市17年度の決算および18年度の財政状況

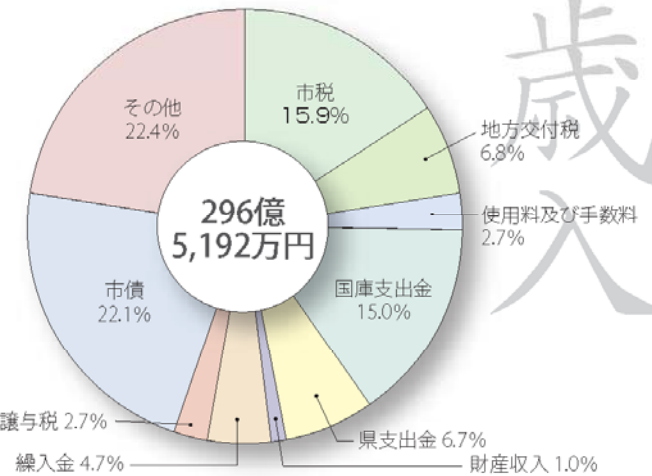
地方自治法第243条の3第1項と霧島市「財政事情」の作成および公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成17年度の決算と平成18年4月1日から9月30日までの財政状況をお知らせします。

平成17年度決算については、合併後の平成17年11月7日から平成18年3月31日までの内容となっております。

日本経済は、企業収益が改善し、設備投資が増加するとともに、個人消費や雇用環境が改善しており、景気は緩やかに回復傾向にあります。しかしながら、地域や業種によって、一部に回復の遅れが見られる経済情勢や、少子高齢化の進行、高度情報化、環境問題への適切な対応、国、地方を通じた厳しい財政状況など多くの課題に直面しています。

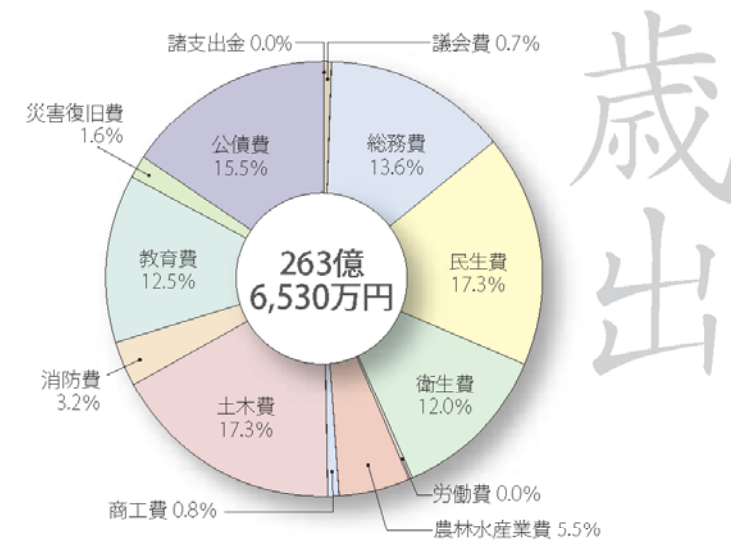
今後も、限られた財源の重点的な配分と既存事務事業の徹底した見直しなどによる一層の経費の節減合理化を図り、適切かつ健全な財政運営に努めてまいります。

この公表を通じて市民の皆さまに市政の実情をご理解いただき、今後の市政運営により一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



◎歳入の構成比

	平成17年度決算額	構成比
市税	47億2,801万円	15.9%
地方交付税	20億682万円	6.8%
使用料及び手数料	8億1,310万円	2.7%
国庫支出金	44億4,013万円	15.0%
県支出金	19億7,858万円	6.7%
財産収入	2億9,102万円	1.0%
繰入金	13億9,070万円	4.7%
地方譲与税	8億744万円	2.7%
市債	65億5,340万円	22.1%
その他	66億4,272万円	22.4%
計	296億5,192万円	100.0%



◎歳出の構成比(目的別)

	平成17年度決算額	構成比
議会費	1億8,290万円	0.7%
総務費	35億8,599万円	13.6%
民生費	45億7,219万円	17.3%
衛生費	31億5,119万円	12.0%
労働費	679万円	0.0%
農林水産業費	14億3,599万円	5.5%
商工費	2億1,243万円	0.8%
土木費	45億6,855万円	17.3%
消防費	8億4,266万円	3.2%
教育費	32億8,667万円	12.5%
災害復旧費	4億3,198万円	1.6%
公債費	40億8,622万円	15.5%
諸支出金	174万円	0.0%
計	263億6,530万円	100.0%

【用語説明】

- ① 財政力指数**
地方公共団体の財政力を判断する指標で、地方交付税法の規定により算定された基準財政需要額を基準財政収入額を除いて得た数値の過去3年間の平均値をいい、一般的に「1」に近いほど、さらに「1」を超えるほど財政力が強いとされており。
- ② 経常一般財源比率**
経常一般財源の標準財政規模に対する割合で、一般的に「100」を超える割合が高いほど経常一般財源に余裕があり歳入構造に弾力性があるとされており。
- ③ 経常収支比率**
財政構造の弾力性を判断する最も一般的な指標で、歳出の経常的経費に充当された一般財源等が歳入の経常一般財源等に占める割合で、70%～80%が標準的とされ、比率が低いほど財政構造に弾力性があるとされており。
- ④ 公債費比率**
公債費による財政負担の度合いを判断する指標で、一般財源等に対し、公債費に充てた一般財源の比率です。
- ⑤ 実質公債費比率**
実質公債費比率は、地方公共団体の収入に対する借入金返済額の比率を示すものです。普通会計の公債費に下水道特別会計や水道事業会計等への繰入金（公債費相当分）を加算し、財政負担の度合いを判断するもので、18%を超えると地方債発行について国や県の許可が必要とされます。
- ⑥ 地方債許可制限比率**
地方債の許可制限に係る指標で、地方公共団体における公債費による財政負担の度合いを判断するもので、20%を超えると一部の地方債発行について制限されます。

平成17年4月1日～平成18年3月31日

◎霧島の主な指数等

	平成17年度	平成16年度	対前年度比
① 財政力指数	0.48	0.48	0.00
標準財政規模	28,283,921	28,352,372	△0.2
基準財政収入額	12,138,011	11,978,203	1.3
基準財政需要額	24,706,173	24,667,019	0.2
経常一般財源収入額	29,373,116	31,028,567	△5.3
実質収支比率	8.4	5.4	3.0
② 経常一般財源比率	103.9	109.4	△5.5
③ 経常収支比率	91.9	90.8	1.1
④ 公債費比率	18.2	16.9	1.3
⑤ 実質公債費比率（3か年平均）	12.8	—	—
⑥ 地方債許可制限比率（3か年平均）	11.1	10.1	1.0

平成18年度上半期(4月~9月)の財政状況

(平成18年9月30日現在)

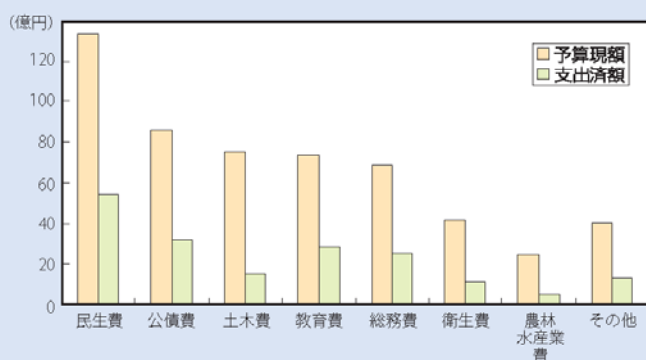
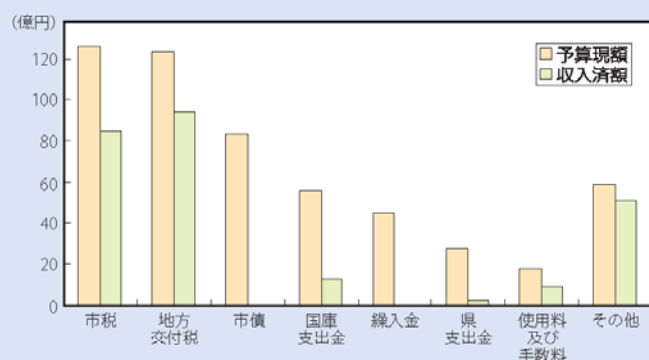
平成18年4月1日~平成18年9月30日

◎一般会計(歳入)

	予算現額	収入済額	予算構成比	収入率
市 税	127億4,804万円	85億3,871万円	23.4%	67.0%
地方交付税	125億 円	94億9,737万円	23.0%	76.0%
市 債	83億7,830万円	0円	15.4%	0.0%
国庫支出金	56億2,759万円	13億5,186万円	10.4%	24.0%
繰入金	45億5,855万円	0円	8.4%	0.0%
県支出金	27億9,624万円	2億9,762万円	5.1%	10.6%
使用料及び手数料	18億6,298万円	9億6,742万円	3.4%	51.9%
その他	59億4,588万円	51億7,450万円	10.9%	87.0%
歳入合計	544億1,758万円	258億2,748万円	100.0%	47.5%

◎一般会計(歳出)

	予算現額	支出済額	予算構成比	執行率
民生費	133億5,885万円	54億4,635万円	24.6%	40.8%
公債費	85億7,156万円	31億8,726万円	15.8%	37.2%
土木費	75億2,563万円	15億6,747万円	13.8%	20.8%
教育費	73億6,376万円	28億2,903万円	13.5%	38.4%
総務費	68億9,816万円	25億2,745万円	12.7%	36.6%
衛生費	41億8,733万円	11億5,641万円	7.7%	27.6%
農林水産業費	24億6,776万円	5億2,864万円	4.5%	21.4%
その他	40億4,453万円	13億6,961万円	7.4%	33.9%
歳出合計	544億1,758万円	186億1,222万円	100.0%	34.2%



◎特別会計

会計名	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	121億9,702万円	35億3,601万円	29.0%	50億7,627万円	41.6%
老人保健医療	144億4,312万円	61億5,259万円	42.6%	61億5,337万円	42.6%
介護保険	78億9,107万円	36億5,611万円	46.3%	26億8,842万円	34.1%
交通災害共済事業	3,440万円	1,105万円	32.1%	574万円	16.7%
空港県営駐車場管理事業	4,017万円	3,034万円	75.5%	1,804万円	44.9%
国民休養地事業	2,012万円	1,612万円	80.1%	755万円	37.5%
下水道事業	18億8,000万円	2億5,419万円	13.5%	5億5,328万円	29.4%
丸岡公園	1億700万円	3,854万円	36.0%	3,862万円	36.1%
温泉供給	8,000万円	5,526万円	69.1%	1,873万円	23.4%

※収入済額が支出済額に対して不足する額は、他会計からの繰替運用により措置しています。

◎財産の状況

区分	面積・金額
土地(うち市有林)	3,506ha (1,916ha)
建物	880,229㎡
基金	140億1,293万円
内積立基金	113億2,320万円
内訳 其他の基金	26億8,973万円
有価証券	3億6,423万円

◎市債の借入状況

区分	現在高
市債	779億3,569万円

(公営企業を除く)

◎企業会計

会計名	収益的				資本的				
	収入	収入率	支出	執行率	収入	収入率	支出	執行率	
水道事業	予算額	16億8,911万円	50.4%	15億1,046万円	26.1%	1,380万円	19.0%	8億3,258万円	22.3%
	執行額	8億5,145万円		3億9,384万円		262万円		1億8,587万円	
簡易水道事業	予算額	5億2,486万円	36.6%	5億440万円	23.2%	2億1,312万円	16.2%	5億2,075万円	20.9%
	執行額	1億9,184万円		1億1,723万円		3,463万円		1億886万円	
工業用水道事業	予算額	677万円	51.1%	677万円	34.1%	0円	0.0%	40万円	0.0%
	執行額	346万円		231万円		0円		0円	
病院事業	予算額	33億4,050万円	45.1%	33億3,498万円	41.9%	1億5,000万円	0.0%	3億1,834万円	22.1%
	執行額	15億651万円		13億9,896万円		0円		7,035万円	

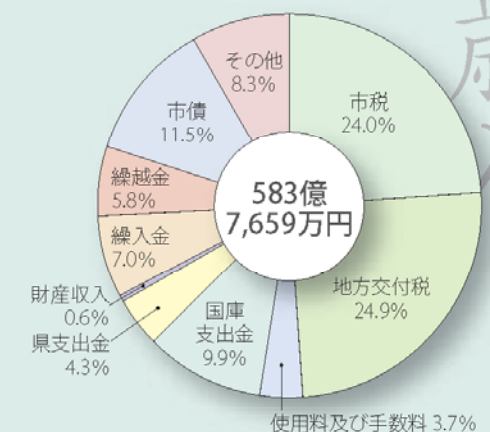
※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金・利益剰余金等で補填しています。

霧島市の1年間の決算

平成17年度の1年間の決算は、合併前の旧1市6町と消防組合等の一部事務組合の一般会計等と合併後の霧島市一般会計(市場管理費除く)及び空港県営駐車場管理事業特別会計を合計したものです。また、平成16年度決算は、同様に旧1市6町と消防組合等の一部事務組合の一般会計等の決算額を単純計しています。

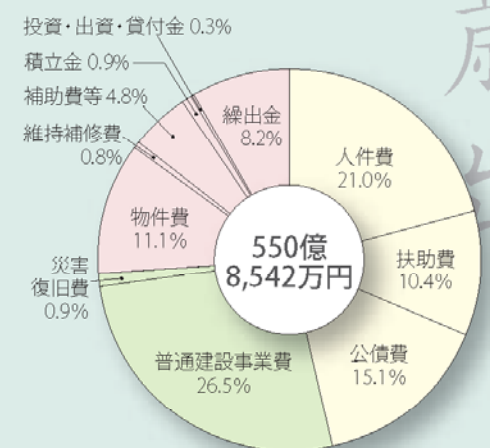
◎歳入の構成比

	平成17年度決算額	構成比	前年度比	平成16年度決算額
市 税	139億8,980万円	24.0%	9.5%	127億7,759万円
地方交付税	145億2,643万円	24.9%	0.9%	143億9,301万円
使用料及び手数料	21億8,001万円	3.7%	△2.5%	22億3,555万円
国庫支出金	57億5,548万円	9.9%	26.0%	45億6,643万円
県支出金	25億2,271万円	4.3%	△12.4%	28億8,039万円
財産収入	3億7,123万円	0.6%	26.5%	2億9,336万円
繰入金	40億6,954万円	7.0%	14.2%	35億6,308万円
繰越金	33億8,312万円	5.8%	24.4%	27億1,848万円
市 債	67億280万円	11.5%	13.0%	59億3,330万円
その他	48億7,547万円	8.3%	△36.8%	77億1,055万円
計	583億7,659万円	100.0%	2.3%	570億7,174万円



◎歳出の構成比(性質別)

	平成17年度決算額	構成比	前年度比	平成16年度決算額
義務的経費	255億9,136万円	46.5%	4.1%	245億8,913万円
人件費	115億6,911万円	21.0%	2.4%	112億9,954万円
扶助費	57億1,037万円	10.4%	12.3%	50億8,578万円
公債費	83億1,188万円	15.1%	1.3%	82億381万円
投資的経費	151億1,734万円	27.4%	40.7%	107億4,254万円
普通建設事業費	146億1,243万円	26.5%	42.0%	102億9,381万円
災害復旧費	5億491万円	0.9%	12.5%	4億4,873万円
その他の経費	143億7,672万円	26.1%	△21.5%	183億395万円
物件費	61億4,110万円	11.1%	△3.4%	63億5,868万円
維持補修費	4億3,954万円	0.8%	△8.9%	4億8,246万円
補助費等	26億2,379万円	4.8%	△53.1%	55億9,876万円
積立金	4億8,340万円	0.9%	△66.6%	14億4,665万円
投資・出資・貸付金	1億6,961万円	0.3%	19.0%	1億4,256万円
繰出金	45億1,928万円	8.2%	5.7%	42億7,484万円
計	550億8,542万円	100.0%	2.7%	536億3,562万円



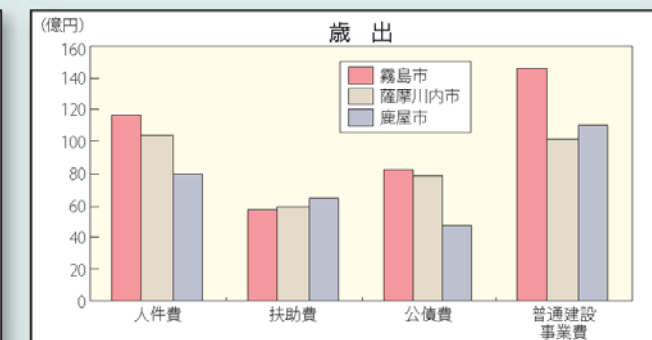
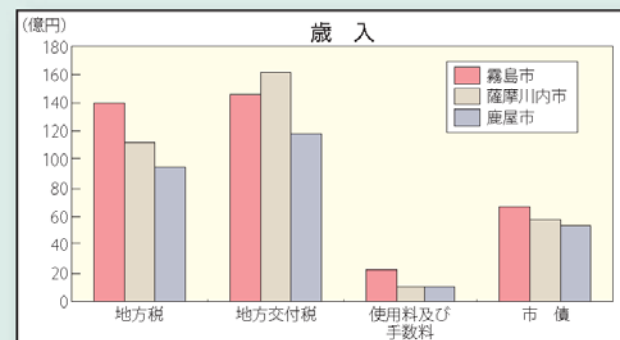
◎類似団体との比較

人口(平成18年3月31日現在)

区分	霧島市	薩摩川内市	鹿屋市
人口	127,259人	103,015人	105,511人
面積	603.68km ²	683.50km ²	448.33km ²

決算額

区分	霧島市	薩摩川内市	鹿屋市
歳入	583億7,659万円	536億9,022万円	469億1,453万円
歳出	550億8,542万円	509億7,495万円	454億702万円



Zoom up Kirishima きりしま / かわら版 !! POINT OF VIEW

Zoom up Kirishima

きりしま / かわら版 !!

KOKUBU KIRISHIMA MAKIZONO YOKOGAWA HAYATO MIZOBE FUKUYAMA

POINT OF VIEW



リレーに地域の人も参加

Kirishima topics 04

地域と一体となった運動会

スポーツの秋を迎え、市内の小・中学校では運動会が開催されました。横川地区の佐々木小学校では10月1日に運動会を開催。同小は生徒数が毎年減り、現在の児童数は26人。少ない児童数でも運動会を盛り上げるために、今年には地域の方にも参加を呼び掛け、当日は、約200人の方が集まり大盛り上がりでした。同小の平川健一郎校長は「地域の方が参加できるような種目を考え、今回初めて地域を含んだ大運動会を開催しました。これからも地域と一緒に盛り上げていきたい」と話していました。



防犯活動の実践を決意する各地域の隊長ら

Kirishima topics 05

地域の安全は地域で守る

牧園地区の6地域が一体となった防犯パトロール隊が結成され、10月10日、牧園農村活性化センターで発足式がありました。犯罪や事件、事故が無い安全で安心して暮らすことのできる地域づくりを目的に結成されました。高齢者宅の訪問や通学路などを中心にパトロールし、不審者を目撃したら直ちに警察署に通報する活動をしていきます。各地域の隊長が「自分たちの地域は自分たちで守るを合言葉にがんばります」と決意を表明しました。これで市内すべての地区に防犯パトロール隊の組織が整備されました。



全国標語で最優秀賞を受賞した楠元悠馬さん

Kirishima topics 06

地域の団結で防犯改善を誓う

防犯意識や地域の団結力を高めようと、『全国地域安全運動』初日の10月11日、安心、安全のまち「霧島」創造大会が霧島市民会館であり、防犯パトロール隊の住民ら約600人が参加しました。霧島警察署の生活安全刑事課からは、自転車盗難や凶悪犯罪など人口に占める犯罪発生率が鹿児島市に次いで多い管内の状況が報告されました。大会では全国地域安全運動モデル標語で最優秀賞を受賞した舞鶴中学校1年の楠元悠馬さんの表彰もありました。標語「鍵かけは 家族を守る 身も守る」



約400人の行列が市中を練り歩いた

Kirishima topics 07

ほら貝鳴り響く 単人浜下り

ほら貝の音を響かせながら甲ちゅう武者、稚児行列ら約400人が参加した単人浜下りが10月15日に単人地区でありました。この浜下りは単人家族の供養のために720年ごろ始まったとされ、6年前に復活されたものです。出発地点の鹿児島神宮では新鮮な魚や特産品などを並べた門前市があり、大勢の人でにぎわいました。そしてほら貝の合図と甲ちゅう武者らが「エイ、エイオー」と氣勢を上げながら出発。浜の市まで行く途中の単人塚では単人舞を奉納。浜之市の単人港では生きた鯛を海に放す放生会がありました。

Kirishima topics 01

県畜産共進会で霧島勢が活躍

10月5、6日、曾於市曾於中央家畜市場で、第55回鹿児島県畜産共進会が開催されました。各地区から87頭が出品され、発育状態や資質・品位、体のバランスなどが細かく審査されました。霧島市からは3頭が出品され、久留須重幸さん（横川）のみどり号が若雌1区で最優秀賞2席を受賞しました。久留須さんは「次は1席を狙いたい」と話していました。その他の出品者、成績については次のとおりです。（敬称略）
○若雌2区 優秀賞
こなみ号 岩元三郎（溝辺）
○若雌2区 最優秀賞3席
はつき号 中村みゆき（溝辺）



最優秀賞2席のみどり号

Kirishima topics 02

市民と自衛隊のきずなを深める

毎年恒例の「市民と自衛隊のつどい」が10月7日、霧島市民会館において昼と夜の2部構成で開催され、多くの市民などが詰め掛けました。陸上自衛隊国分駐屯地が創立されたことをきっかけに、市民と自衛隊員の交流を促進し、親睦を図ることを目的に昭和37年に始まり、今年で44回目となりました。市民と自衛隊員による舞踊や音楽演奏に会場は大いににぎわい、中でも隊員による寸劇「ひよっこ踊り」や「日当山侏儒どん」では俳優さんからのユーモラスな演技に大きな笑いが起こっていました。



きつねにだまされる様子を演じる自衛隊員

Kirishima topics 03

400メートル走で日本新記録

10月8日、鴨池陸上競技場で開催された第23回全九州マスタース陸上競技選手権大会において、単人地区在住の竹内ひろみさんが30歳女性の部400メートル走で日本新記録と大会新記録を出し、優秀選手賞を獲得しました。今までの日本記録を0.3秒縮めた62秒23のタイムで9年ぶりに記録を塗り替えました。「とにかく陸上が好き」と話す竹内さんは中学校で陸上を始め、以来、ずっと走り続けています。2歳半になる優稀ちゃんへの応援を受けながら「さらにタイムを縮めたい」と今後の抱負を話していました。



日本記録を出した竹内ひろみさんと応援する娘の優稀ちゃん

幸 福のヒント (主婦の友社)
天才たちの値段 (門井慶喜) 未完成の友情 (佐藤洋二郎) インサイドアウト (土岐勝司) マネーロンダリング (平尾武史) 健康素材でつくる毎日のおかず (福山秀子) 日本語でなまらナイト (柳川圭子) 危険な遊び (西村京太郎) えに歯がない (森博嗣) 真珠色のコーヒーカーツ (赤川次郎) ねむいねむいおはなし (ユリ・シユルヴィツ) ふたりきりの戦争 (ヘルマン・シュルツ) 学校生活じぶん防衛軍 (宮田雄吾) 部活お悩み相談室 (高畑好秀) カボちゃんのおんどうかい (高山栄子) アンパンマンとそらとぶうめひ (やなせたかし) ロナウジニヨ物語 (本郷陽二) プタどろぼうに

ごようじん! (いわままりこ) **ユ** ビキタスでつくる情報社会基盤 (坂村健) 自分でできる!住まいのリフォーム入門 (学研) 筆ペンからはじめる水墨画 (小林東雲) 狼花 (大沢在昌) 芥子の花 (西條奈加) ブルー・ローズ 上下 (馳星周) どんぐりの穴のひみつ (高柳芳恵) おんどりとえんどうまめ (宮川やすえ) 学校つくつちやつた! (エコール・エレマン・ブレザン) **【軍人図書館】**

「読書で深めよう知識と好奇心」
今月の新刊。

天下布武 夢どの与一郎 上・下 安部 龍太郎 著
織田信長最大の敵は誰だったのか?明智光秀の娘・玉(後のガラシャ)を娶い迎えた長岡与一郎(後の細川忠興)は、仲間とともに信長の統一事業に命を懸すが…。戦国時代を新視点で切り開く歴史小説。

ランチタイムバッグの本 日本ヴォーグ社
お気に入りのランチタイムメニューを持ち運ぶためのバッグを作ろう。たて長、よこ長、ミコト、ラウンド、キューブ、ましかくの可愛いバッグや、自分のお弁当箱ぴったりサイズのオリジナルランチバッグの作り方を紹介。

空にうかんだ大きなケーキ ジャンニ・ロゲーリ 作
ある朝ローマのはずれ、トゥルッロの空に、なぜの大きな物体がやってきた!日食?火星人の襲撃?それとも…。パオロとリタの兄妹は、さっそく正体を調べにむかうが…。国際アンデルセン賞作家ロゲーリの傑作。

やきいもの日 村上 康成 作・絵
なかよしの友だちと、大げんか。公園の落ち葉に寝こんで、いろんなことを考えて、家に帰ってみたら、おじいちゃんがたき火をしています。「じいちゃんはやきいものはうまいぞー!」けんか相手の女の子もそこにいて…?

霧島市立図書館に
おいでください。

霧島市7か所の図書館(室)で本が借りられます。

国分図書館 / ☎64-0918
① 9:30~21:00
② 12月29日~1月3日
特別整理期間/6月中の10日間

軍人図書館 / ☎43-7574
① 平日/10:00~19:00
土・日・祝日/9:00~17:00
② 月曜日
12月29日~1月3日
特別整理期間/12月中10日以内

溝辺図書館 / ☎58-3191
① 8:30~19:00
② 12月29日~1月3日

横川図書館 / ☎72-1596
① 9:00~17:00
② 火曜日・祝日
12月29日~1月3日

牧園図書館 / ☎78-3349
① 8:30~19:00
② 12月29日~1月3日

霧島図書館 / ☎57-0316
① 月・水・金/8:30~17:00
火・木・土/8:30~20:00
② 日曜日・祝日
12月29日~1月3日

福山図書館 / ☎56-2026
① 8:30~17:00
② 土・日曜日・祝日
12月29日~1月3日
【① 開館時間 ② 休館日】



飛躍する郷土の伝統校

100年の伝統を礎に次代に輝く精華を放つ

霧島市立国分中央高等学校
創立100周年



農業科の伝統を引き継ぐ園芸工学科の1年生

今年100周年を迎えた同校は、故窪田二郎氏が私財をなげうち明治39年、わずか68人の生徒数で精華学校として誕生。現在園芸工学科107人、生活文化科337人、商業科232人、情報会計科219人の895人(男141人、女754人)が学びます。

三つの校訓

校訓は「至誠」「自立」「敬愛」の3つ。基礎・基本をしっかりと身につけて、豊かで調和のとれた人間性を培い、時代の主役として社会の期待に応えられる人間形成を目指しています。女子バレーボール部や女子ソフトテニス部は常に上位入賞、ダンス部も全国大会に出場、文化部では県吹奏楽コンクールで吹奏楽部が金賞を獲得するなど活発です。

土に触れ表情生き生き

県内屈指の職業系高等学校へと大きく成長。「園芸工学科」は農業科の伝統を受け継いでいます。国分新町にある小畑農場では、作物、草花、野菜、造園などの実習が週に2時間あり、生徒も土に触れ生き生きとした表情を見せます。土の配合をしたり、プランターに花の苗を植

V O I C E

◎霧島市立国分中央高校 生徒会長 里永 大亮君

1年生299人、2年生303人、3年生293人、総勢895人の生徒会長を務める里永君は、国分平山地区出身の2年生。2学期初めに3年生から生徒会を引き継ぎました。「中央高校は明るくて先生たちともすぐに打ち解け合える楽しい学校で、資格が取れるので、進学よりも就職が多いですね。これからの目標は「授業のときにも元気に発表するなど、今以上に楽しく明るい学校にしていきたい。今は11月2・3日の精華祭文化祭に向けて準備中です」と話してくれました。

えたりするなど「教室よりも楽しい」と話す生徒もいます。また収穫したトマトやレタスなどの野菜や観葉植物などは一般にも販売され、年間およそ400万円が市の収入になります。最後に、高校の倉岡八郎農場長から一言「ほかにも造園実習で使う紅葉や梅などの植木も販売しています。購入される方は直接、小畑農場へお越しください」。問い合わせ先〓小畑農場 (46) 1168



お米を食べよう

自分の手足のようにコンバインを自由に操るのは単人米麦部会長の米永与志也さん。農業大学卒業後、農業に興味があり20歳から27年間、農業を続け夏場は米、冬場の転作時期は玉ねぎなどを作っています。年々耕作者が少なくなり、田んぼを作ってほしいと言う人が多く、米永さんはとても貴重な存在。

近年ますます米を食べる人が少なくなり、需要と供給のバランスが崩れ、米の単価が安くて大変と言う米永さんですが、「毎年同じ物は作れませんが、自然が相手なのでやりがいがあります」と農業の大変さと楽しさを話してくれました。

「今年は大豊作」のはずでした

農業が好きだったという木村浩司さんは県始良農業改良普及センターの技術主査。水稲の技術指導や経営管理指導、集落営農のシステム作りが主な仕事。今年は適期防除で秋うんかの被害もなく「今年は大豊作ですよ」と農家のみんなに言っていたそうです。ところが、6月下旬ごろと9月の出穂後の日照不足、それに9月の台風のために不作となりがっかり。

おいしい米を作るには。の質問に「天候にもよりますが、米は基本どおりに作ればおいしい米ができます。専業農家でなくても受講できるので各地区で開かれる育苗講習会などの勉強会に出かけてみてはいかがですか」と木村さん。



こめ Rice め

お米は元気の源
成分は炭水化物70%以上、たんぱく質、脂質などで消化吸収率は98%と高く、精白米100gあたりの熱量は356キロカロリーにもなります。欧米型食事で脂肪の摂り過ぎになっていませんか。バランスの取れた日本型食事でごはんを食べよう。

HOW TO COOK!

鮭の西京焼【材料(4人分)】

鮭の切り身……………4切れ
塩……………少々

<合わせみそ>

西京みそ(麦みそでよい)……………400g
酒……………大さじ2
みりん……………大さじ2
ごま油……………少々
砂糖……………少々(お好みで)

【作り方】



① 鮭の切り身に塩少々をふり、冷蔵庫に一晚置く。水分をふき取った切り身を合わせみそに入れ、1日つける。
※ 切り身とみその間にガーゼを敷くとみそがつかない。



② みそから取り出しグリルで焼く。
※ みそがついているとこげやすいので取り除く。



きりしま

旬素材

食べてみよんせ。

今年も時間をかけておいしい新米できました。

稲刈りはコンバインであつという間、でも田植えから稲刈りまでは手間ひまかけて作りました。



◎単人町小田/JAあいら単人米麦部会長 米永与志也さん



見て、触って
楽しくなる作品を
作り続けていきたい



人の風景

THE SCENE

霧島に生きる



豊かな自然に囲まれた牧園町高千穂にある工房から木槌の音が響く。クスノキのさわやかな香りが漂うその工房には、木彫りの置物作りに没頭する山中八洲男さん、良行さん兄弟がいます。

山中さん兄弟は、井波彫刻で有名な富山県南砺市で厳しい修業を積み、伝統の技法を習得しました。井波彫刻は約220年前、寺社彫刻に始まり、日本家屋を彩る欄間や獅子頭が代表的で、国の伝統工芸品に指定されています。その技法を受け継ぎながら「笑」と「福」をテーマにしたユーモアあふれるオリジナル作品をつくり、人々に笑いと木のぬくもりを提供し、心を癒しています。「作品を見て思わず笑ってくれたり、『落ち込んでいたけれど励まされ

ました」という言葉をもたらしたりするとうれしいし、作品づくりも楽しくなります」と話す山中さん兄弟。兄弟で木彫りをしているのは珍しく、「お互い刺激になるし、作る過程で客観的な目で指摘をしてくれるのでいいですよ」と話す二人の関係はとてもバランスがよく、相乗効果をもたらしています。

木材から不要な部分をノミでたいて削り落とす様子は力強く、細かいところまで丁寧に彫っていく様子は繊細で、思わずひきつけられます。木彫りは削るという引き算の彫刻。一度出来上がった作品でも数日経つと見方が変わり、違う作品にすることができなのが魅力。自分の仕事か形として残り、思いがけない場所で作品に出会えることもやりがいになるのだと言います。

今後の抱負は「楽しく作品づくりを続け、いつか習得した技法を受け継いでくれる弟子を持てたいですね」と話してくれました。

あたたかみのある2人の作品は、これからも多くの人を幸せにしてくれることでしょう。



写真左：八洲男さん、右：良行さん

◎山中影泉堂
山中八洲男さん(49)・良行さん(48)
Profile

鹿児島県種子島生まれ。兄弟ともに富山県井波で約10年間修業を積み、平成元年牧園町の自然環境にひかれ移住。八洲男さんは鹿児島市工業品コンクールで特選、良行さんは鹿児島県美術展で南日本新聞社賞と数々のコンクールで受賞。権問や寺社彫刻も手掛ける。

Gender equality

女性に対する暴力をなくす運動

国においては、毎年11月12日(25日)に「女性に対する暴力をなくす運動」を実施しています。暴力は、加害者、被害者の間柄や性別を問わず、決して許されるものではありませんが、特に、夫・パートナーからの暴力性犯罪、売買春、セクシュアルハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものです。

今回は、DV(ドメスティック・バイオレンス)を取り上げることで、事実婚や離婚した後も引き続き受ける暴力も含まれます。その暴力は次の4つに大別できますが、さまざまな暴力の形があり、多くはいくつかの暴力が重なって起こっています。

- ・身体的暴力(殴る、ける、物を投げるなど)
- ・性的暴力(望まない性行為を強要する、避妊に協力しないなど)
- ・精神的暴力(大声で怒鳴る、脅す、無視する、電話や手紙



をチェックするなど)・経済的暴力(生活費を渡さない、働かない、借金を重ねるなど)

社会的地位や経済力などの「力」を背景にさまざまな暴力で相手を支配しようとする行為であり、対等な夫婦げんかではありません。犯罪となる行為を

も含む重大な人権侵害であり、「家庭内の問題」や「個人的な問題」ではなく、「社会的な問題」です。

DVは被害者の心や体を傷つけるだけではなく、DVを目撃した子どもの心にも深刻な影響を与える可能性があることも指摘されています。

あなたに暴力をふるう権利は誰も持っていません。もしDVの被害を受けて悩んでいたら、一人で悩まず、相談してみませんか。

- 相談窓口
- ・鹿児島県婦人相談所(配偶者暴力相談支援センター) ☎099(222)1467
- ・鹿児島県男女共同参画センター(配偶者暴力相談支援センター) ☎099(221)6630・6631
- ・鹿児島県警察本部 生活安全企画課 ☎099(206)0110(代表)
- ・女性の権利ホットライン(鹿児島県方法務局) ☎099(259)7855
- ・福祉事務所家庭児童相談室 ☎(64)0991
- ・企画政策課男女共同参画推進係 ☎(64)0914

Annuity

年末調整や確定申告には社会保険料控除証明書を

国民年金保険料は、納付した金額が所得税・市町村住民税などの社会保険料控除の対象となります。国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、今年1年間に納付(納付見込みを含む)した国民年金保険料を証明する書類の添付が必要となります。

このため、生命保険会社などが発行する控除証明書と同様に1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料

(国民年金保険料)控除証明書(はがき)が社会保険庁から毎年11月初旬に送付されます。証明内容は、本年1月から10月2日までに納付された国民年金保険料額と年内に納付が見込まれる場合の納付見込額です。納付忘れなどがある場合も、年内に納付すれば、今年分の控除として申告することができます。

年の途中から国民年金に加入した場合など、10月3日以降に今年初めて保険料を納付する方については、選年2月初旬に同様の証明書が送付されますので、

結果として平成18年中に国民年金の保険料を納付した方全員にこの証明書が送付されます。

年末調整または確定申告の手続きの際は必ずこの証明書を添付してください。

●ご家族の保険料も納めている方は

なお、国民年金保険料は、被保険者本人だけではなく、その世帯の世帯主および配偶者も連帯して納付する義務があります。世帯主または配偶者としてご家族の国民年金保険料を納付した場合は、その納付額的全額が納付した方の所得税などの控除対象となります。

国民年金を受給している方は毎年の誕生日の月に現況届を提出していただきます。現況届は1年に1回、誕生日に出していたただくもので受給者が引き続き年金を受ける権利があるかどうかを確認するための大事な届けです。

●12月生まれの方から原則不要となります

今年10月から受給者の皆さんの現況(生存)確認は、住民基本台帳ネットワークを活用して行うことになりました。これにより12月生まれの方から現況届の提出は原則として不要になります。

ただし、次の方はこれ以後も現況届の提出が必要です。

- ①住民票コードで確認できない方
- ②外国籍又は外国に居住している方
- ③加給年金を受けている場合
- ④障害の程度の確認のために「診断書」の提出が必要なおとき

●問い合わせ先(加治木社会保険事務所) ☎(62)3511

Environment

「霧島市環境基本条例」を制定しました

平成18年9月に、「霧島市環境基本条例」を制定しました。この条例は、霧島市の環境に関する施策を実施する上で最も基本となる条例であり、現在、この条例に定められた基本理念に基づいて、霧島市環境基本計画の策定作業を行っています。

「霧島市環境基本条例」は、20の条で構成されています。本市の条例としては初めて「前文」を置いており、本市を取り巻く豊かな自然や近年の環境問題を

挙げ、事業者・市民・市が互いに協働して自然と共生しながら環境を保全・形成することによって、豊かな環境を将来の世代に受け継いでいくことを宣言しています。以下、条例制定の目的、基本理念、各主体の責務、環境基本計画の策定、環境教育などの推進、環境に関する情報の収集および提供などについて規定しています。詳しい条文と各条文ごとの解説については、霧島市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

●問い合わせ先(環境衛生課生活環境政策係) ☎(64)095

0 ホームページアドレス http://www.city.kirishima.jp/142001/env_plan/index.htm

夜間の音響機器使用制限区域の変更

鹿児島県公害防止条例第42条の2の規定に基づき、知事が指定する「飲食店営業等に係る音響機器の使用制限区域」が変更になり、平成18年11月19日から霧島市においても使用制限区域が設定されます。

この規定に基づき、飲食店営業など(飲食店・喫茶店など)

- ・第一種中高層住居専用地域
 - ・第二種中高層住居専用地域
 - ・第一種住居地域
 - ・第二種住居地域
 - ・準住居地域
 - ・近隣商業地域
- これらの用途地域内で飲食店を営まれている方で、夜間に音響機器を使用することがある場合は、適切な対処をお願いします。
- 問い合わせ先(県庁環境管理課) ☎099(286)2627 または霧島市環境衛生課生活環境政策係 ☎(64)095

Art exhibition

きりしま大賞2作品



第3回霧島市美術展

9月16日から30日まで市役所市民ギャラリーで開催され、自由・テーマ部門合わせて322点の応募があり、入賞51点・入選151点が選ばれ展示されました。期間中、1,400人以上が会場を訪れ作品を鑑賞、芸術の秋を満喫されたようです。

【自由部門】(敬称略)

きりしま大賞 吉村英樹(鹿児島市) ほか特別賞 宍野寛(霧島市) 若松優子(霧島市) 鷗木ひろ子(霧島市) 吉村ゆう子(鹿児島市) 石畑淳子(鹿児島市)

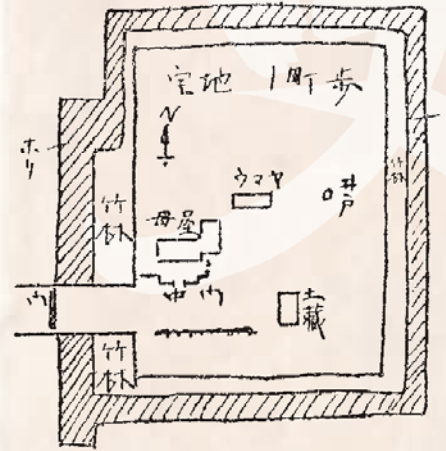
- ・第一種中高層住居専用地域
 - ・第二種中高層住居専用地域
 - ・第一種住居地域
 - ・第二種住居地域
 - ・準住居地域
 - ・近隣商業地域
- これらの用途地域内で飲食店を営まれている方で、夜間に音響機器を使用することがある場合は、適切な対処をお願いします。
- 問い合わせ先(県庁環境管理課) ☎099(286)2627 または霧島市環境衛生課生活環境政策係 ☎(64)095



江戸時代の一七八二年、京都の医者、橋南溪が薩摩藩内を旅行しています。その時に見聞したことを『西遊記』という本にまとめました。当時、広く読まれました。今風に言えばベストセラーになったようです。その本の中に、単人町の宮内地区に「留守」さんのことが出てきます。留守さんは、桑幡・沢・最勝寺さんとともに、社家として代々、鹿兒島神宮に係わる仕事をしてきた人です。留守という名前は、留守職という仕事の名前からきたもので、全国でも二〇〇軒くらいしかないといわれています。元々の名前は、「紀」といい、京都の岩清水善法寺から大隅正八幡宮（今の鹿兒島神宮）の仕事をするために派遣されています。

後寛たちがやってきました街

平安時代の終わり、一一七七年に、俊寛、藤原成経、平康頼の三名が、平家打倒の計画が漏れて捕まり、鬼界島（硫黄島）に流されました。いわゆる鹿ヶ谷事件です。この時の留守さんに関するエピソードが、『西遊記』（一七九八年刊行）に書かれています。



留守氏宅配置図 (横山 1949を一部改変)

夫婦を対面させました。この時、俊寛は一人許されず、鬼界島で亡くなっています。桑幡さんのところにも似たような話があり、あの有名な『平家物語』という本に桑幡さんの先祖の話が出てきます。『平家物語』にも「延慶本」や「長門本」などいくつかあり、そのうちの「長門本」に載っているのです。桑幡さんの第五十三代清道という人が、平清盛の屋敷に入り込んでいた時、藤原成経の恋人、伯耆局を見初めて、同じように宮内に連れてきた話です。伯耆局が成経をすっくと待ち続け、亡くなったのが国分姫城の「この森」といわれています。

俊寛たちが鬼界島に向けて船出をしたのが単人町清水の鳩脇八幡崎という港からで、康頼・成経の二人が罪を許され戻る時もこの港でした。桑幡・留守さんの屋敷は何度か発掘調査が行われました。その結果、桑幡さんがおよそ千年前から住んでいることなどいろいろなことが分かってきました。また、このような社家の屋敷は、戦国時代には、一辺がおよそ百間の四角い形で、まわりに深い堀をめぐらし、高い土塁（土手）を築いて防御を固めていたことが明らかになりました。桑幡さんの屋敷では、平成十二年度に幅が四間、深さ三間の「V」字形の堀跡（薬研堀）が見つかっていました。北側の門のところには今も土塁が残っています。留守さんの屋敷でも幅六間、深さ四間

の堀が見つかっており、屋敷の西側には、幅十一間、高さ三間の土塁が今でも四十間も残っています。このような屋敷の中では、国内の焼き物だけではなく、中国や朝鮮、東南アジアのタイ・ベトナムなどの焼き物もたくさん見つかりました。タイ・ベトナムの焼き物は今から四百年前のものでした。舶来品を手に入れていたのです。大永七年（一五二七）に、本田氏が島津氏と争っていた時、鹿兒島神宮一帯を焼いたことが記録に残っています。その時、社家の人たちが弥勒院のお坊さんたちが立て籠もって戦っています。土塁や堀を築いて厳重に守りを固めるのは、そういう時でしょう。

鹿兒島神宮は、鎌倉時代の初めごろには大隅国の半分を領土に持ち、大変権威のある神社でした。宮内地区には、その神宮を中心として、弥勒院（今の宮内小学校の場所）、弥勒堂、正興寺、正高寺、正国寺などのお寺、そして桑幡さんを始めとするたくさんのお家の館が配置されています。鎌倉時代・室町時代の中世には、政治的・経済的・文化的、そして宗教的中心地だったのです。

文責 重

骨粗しょう症



M E D I C A L L E C T U R E やさしい医療講座

霧島市立医師会医療センター 整形外科医長 村角 恭一

高齢者の骨折と骨粗しょう症の予防

霧島市立医師会医療センターでは2005年度、高齢者の大腿骨骨折手術を15件行いました。鹿兒島県内の医療施設の中でも最も多い件数です。その大半の方に骨粗しょう症の合併が見られましたが、骨粗しょう症に対して以前より十分な治療、予防を行っていた方はほとんどいらっしやらないのが現状です。少子高齢化が進んでいくこれからの時代は、高齢者の病気の予防がますます重要となってきます。今回は現場の医師が高齢者の骨折、骨粗しょう症の現状について日ごろ感じていることを中心に述べたいと思います。

雨の日に多い骨折

高齢者の骨折は風邪や麻疹のように人から人へ伝染することはありません。しかし、整形外科医は、あたかも高齢者の大腿骨骨折が流行り病のように感じられることがあります。患者さんが一週間以上来ない日が続くかと思えば、久々に雨が降ると同じ日に患者さんが4人搬送されて来る日もあります。これは、雨の日は外出を避ける、段差をなくす、手すりをつける、滑り止めマットの設置をするなど、骨折を防ぐための日常生活上の工夫や注意が重要なことを示していると思います。

なぜ高齢者の骨折、骨粗しょう症の予防が大事なのか

骨粗しょう症は自覚症状の少ない病気です。放置していても日常生活であまり困ることはありません。しかし症状が進んでいくと軽微な外傷で骨の骨折、大腿骨骨折を起こす危険が高くなります。そして最終的には、本人だけでなく周りの家族の人生まで一変させてしまう力を秘めています。「それまで元気だったお年寄りが、病気の後に急速に痴呆が進んで寝たきりになってしまった」というのはよく聞く話ですが、寝たきりの原因として高齢者の骨折は脳卒中に次いで多い割合を占めています。寝たきり高齢者の介護が精神的、肉体的にいかにか大変であるかは自分が介護をする身になってみるまで分かりません。そうなる前から、「骨粗しょう症の治療をきちんとしていればよかった」と後悔しても後の祭りです。

骨粗しょう症の予防法としてカルシウムを十分にとり、適度な運動と日光浴を心がけることは皆さんよくご存知だと思います。ピークボーンマス（骨量の最大値）を増加させるためにカルシウムを効率よく摂取し、骨形成を促す運動を行うことは骨粗しょう症治療の基本です。しかし、それらを日ごろから心掛けていてもまだ不十分な骨折しやすい予備軍の方がいっぱいいます。それではどういった方が骨折予備軍に当てはまるのでしょうか。

骨粗しょう症の治療

骨粗しょう症に不安のある方は、まずは病院でX線検査、骨密度測定などを受けられることをお勧めします。検査の結果骨量（カルシウムなど）が減少している場合はその程度に応じて運動療法、食事療法、薬物療法を開始します。骨粗しょう症の治療薬にはさまざまな種類がありますが、それぞれの薬に長所があり短所があります。最も多く処方されているビタミンD製剤には低下した骨密度を増やす効果はありません。

今秋からは新しいビスホスホネート週一回投与製剤が発売されます。これは低下した骨密度を増やし、骨折を予防するさらに副作用も少ない、これまでの骨粗しょう症治療の欠点をカバーした良い薬です。骨粗しょう症に不安のある方はお気軽にご相談ください。

お知らせ

分煙機の一般競争入札

●入札参加資格 ①次に該当する方を除く霧島市に住所がある個人または法人
 ②成年被後見人 ③破産者で復権を得ない者 ④満20歳未満の者 ⑤市民税、固定資産税、軽自動車税、都市計画税および国民健康保険税を滞納している者

●入札説明書

・入札参加のために必要な関係書類、その他に関する詳細な事項は入札説明書による。
 ・交付期限 11月24日(金)午後2時
 ・交付場所 生涯学習課(国分シビックセンター行政棟6階)

●売却する分煙機

・メーカー ミドリ安全
 ・購入日 平成15年3月28日
 ・機種 MKS-RTL15A
 ・件数 3件
 ・最低売却価格 1万円
 ●売却する分煙機の公開
 ・期間 11月21日(火)22日(水)の午後1時から4時までと同日24日(金)の午前10時から正午まで
 ・場所 いきいき国分交流センター1階ロビー

氏名、住所および連絡先、鳥の種類、飼養羽数を農政畜産課および各総合支所産業振興課に11月30日(木)までお知らせください。
 なお、情報については鳥の防疫地図作成以外には使用しませんので、皆さま方のご協力をお願いします。

税金は納期内に納めましょう

●11月は国民健康保険税5期、介護保険料(普通徴収)5期の納付月です。納期限は11月30日(木)です。
 また、市税などの納付は口座振替が便利です。口座振替日は11月27日(月)です。
 ◎問い合わせ先 収納課 ☎(64)0892
公共工事施工業者の皆さまへ
 市では公共工事における品質確保や霧島市の将来における独自の格付け基準の資料として、平成18年度から工事完成時に評定を実施し、施工者の皆さまに通知しています。
 その評定の基準(霧島市工事成績評定要領)につきまして、

入札

●日時 11月24日(金)午後3時
 ●場所 いきいき国分交流センター2階(研修室1)
 ●落札者の決定方法 最低売却価格以上の価格で入札した者のうち、最高の価格で入札した者を落札者とします。落札者となるべき者が2人以上あるときは、くじにより落札者を決定します。
 ●入札保証金および契約保証金 免除
 ●代金の納入 現金で即納すること
 ●分煙機の引き渡し
 ●期限 12月1日(金)午後2時
 ●場所 いきいき国分交流センター1階ロビー

※物件は現状渡しですので、引き渡し後の不調、故障などについての補償は一切ありません。使用にはメーカーの保守点検(有償)が必要です。
 ◎問い合わせ先 生涯学習課生涯学習係 ☎(64)0926

イヌマキを枯らすキオビエダシヤクにご注意ください
 キオビエダシヤクによるイヌマキの被害が発生しています。



この虫(成虫は蛾)は年に4回から5回発生し、幼虫(シヤクトリムシ)は約1か月間で現われ、イヌマキ(ラカンマキを含む)やナギだけの葉を食い尽くして枯死させてしまう危険性があります。防除方法としては、イヌマキなどをよく観察し幼虫を早期発見・防除することが大切です。木を揺すり落下した幼虫を捕殺することですが、大発生ときはトレボン乳剤4、000倍液の薬剤散布が効果的です。

安全な狩猟を目指して

11月15日から翌年の2月15日(ニホンジカは3月15日)までが狩猟期間となっています。狩猟事故・違反防止のため次の事項に注意してください。
 ●猟銃などによる事故防止
 猟銃事故は矢先の不確認、

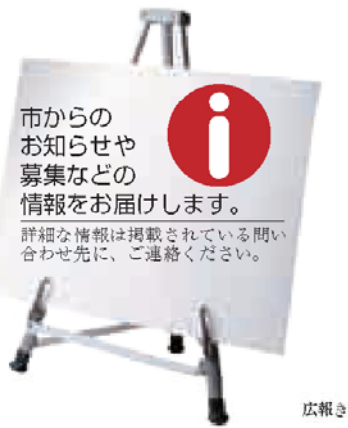
転倒・転落およびこれによる暴発など銃器の基本的な取り扱いの誤りや危険な行動などによるものです。特に移動・休憩時における脱砲の励行、銃器の正しい保持方法、同行者の行動確認などに注意してください。
 ●違法捕獲などの防止
 必ず狩猟者登録を行い、無登録での狩猟および捕獲が禁止されている場所での狩猟はしないでください。
 ●狩猟マナーの向上
 移動時の銃器の不用意な取り扱い、作物のある土地への無断立入りなど地域住民に不信感を与えることのないようマナーの向上に努めてください。

●猟犬の適正な管理

未登録や狂犬病の予防を受けていない猟犬は同行させないでください。猟場に到着するまでは猟犬を保留し、猟が終了したら速やかに猟犬を回収してください。
 ◎問い合わせ先 林務水産課林務係 ☎(64)0938

●緑の募金活動報告

平成18年2月1日から4月30日まで実施しました平成18年度緑の募金は、家庭・学校・職場



募金など多くの市民の皆さまのご理解とご協力をいただき、市全体で4,336,294円の寄付金が集まりました。厚くお礼申し上げます。
 お寄せいただいた緑の募金は、県内外の緑化推進活動や市内の小・中学校および各市民団体の緑化ボランティア活動に交付されました。
 ◎問い合わせ先 霧島市みどり推進協議会事務局(林務水産課内) ☎(64)0938

鳥の防疫地図作成にご協力を

高病原性鳥インフルエンザが万一発生した際、速やかな防疫措置を講じることができるよう防疫地図の作成を始良家畜保健衛生所で計画しています。
 家さんおよび愛玩鳥を飼養している方(1,000羽以下)は、

パジャマ絵画展

今年で3回目となることも絵画展が開催されます。市内の保育園・幼稚園の園児から小学生までの絵画作品が展示されます。テーマは「わたしたちの霧島市」。ぜひご覧ください。
 ●期間 11月16日(木)～30日(木)
 ●場所 市役所1階市民ギャラリー
 ◎問い合わせ先 文化振興課 ☎(64)0990
第58回人権週間(12月4日～10日)人権作文フォーラム・イン・福山
 ●日時 12月9日(土)午前9時30分～午後0時30分
 ●場所 福山活性化センター(福山パークゴルフ場隣)
 ●内容
 ・小学生人権作文コンテスト
 ・優秀作品表彰および朗読会
 ◎牧之原保育園による鼓笛隊

演奏

●牧之原中学校音楽部によるリコーダ演奏
 ◎牧之原養護学校長による人権講演会
 ※来場された方に、ひまわりの種や人権イメージキャラクターTシャツを配布します。
 (入場無料)
 ◎問い合わせ先 市民課人権擁護推進係 ☎(64)0901
豊年ほせ祭り(新嘗祭)
 豊年を祝い、神に感謝する祭りです。ぜひお越しください。
 ●期日 11月23日(木)
 ●場所 霧島神宮
 ●内容 子どもこしや俵踊りなどの奉納踊り、子ども相撲、弓道大会、特産品販売
 ◎問い合わせ先 霧島総合支所総務課 ☎(57)1111

健康フェスタ

ま犯罪被害者支援センター ☎099(805)7830
 ●日時 11月18日(土)午前10時～午後3時
 ●場所 国立病院機構南九州病院(加治木町)
 ●内容 体脂肪測定、骨密度測定、講演「タバコと病気」呼吸器科 川畑政治氏など
 ◎問い合わせ先 国立病院機構南九州病院 ☎(62)2121

募集

新ふるさと探訪
霧島の七不思議
 ●日時 11月19日(日)午前9時30分～正午
 ●場所 霧島神宮周辺
 ●参加料 100円(保険料)
 ●集合場所 霧島神宮駐車場
 ◎申込・問い合わせ先 単人歴史民俗資料館 ☎(43)0179、霧島出張所生涯学習課 ☎(57)1111

シンポジウム

生活排水を考える
 鹿児島湾湾奥部の環境を守り、水質保全を図るため、パネルディスカッションを開催します。
 ●日時 11月25日(土)午後1時30分～4時

相談

女性相談
(毎月第4火曜日開設)
 自分らしく生きるって。夫・パートナーからの暴力、家族、子育て、友人、職場、学校、地域のことなどで悩んでいませんか。
 ●相談日 11月28日(火)午後1時30分～4時30分
 ●相談員 2人(女性相談員)
 ●相談方法 電話相談(面接可) 単人総合支所 ☎(42)1111
 1 女性相談室へお電話ください。
 ◎問い合わせ先 単人総合支所総務課地域振興係 ☎内線5015



Readers Voice

読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。



不 思議(?)な縁で、この霧島に住む様になって早6年余り。緑が多く空気がすんで人情もあつい。そして何より(温泉)が多いことも大きな魅力です。そこで一つ提案があります。前田市長!新しい市のとりくみとして車のナンバーに霧島ナンバーを申請して取得するのは無理でしょうか?実現すれば霧島市民一人一人の車が外宣となり、かなり霧島をアピールできるのでないでしょうか。(イチロー64歳男性)

ありがとうございます。霧島ナンバー申請の件につきまして、市でも取り組んでいるところですが、導入にあたっては、さまざまな基準がありますが、地域活性化のため実現に向け今後努力いたします。

先 日、中央駅で近くを友人と歩いていると、信号機の下で70歳前後の男性が自転車ごと倒れていました。3、4人の人が信号待ちをしているのに誰一人としてその人を起こそうとせずに見て見ぬふりをしていました。少しホムレスっぽい格好だったとはいえ、同じ人間として恥ずかしいし、悲しかったです。お酒を飲んでみただけだったので、少し横になってもらいました。無神経にやめてもらいました。

右田さんは本当に悲しく残念な思いをされたと思います。ほかの人は、お酒を飲んで倒れている人に絡まれると面倒だ、との思いがあったのではないのでしょうか。助けてあげたい気持ちがあってもできない人もいるのでしょうか。その点、右田さんは立派だと思います。思いやりのある優しい右田さん、これからも頑張ってください。

霧 島市になり国分以外の合併した町がどんな所か知

毎 号広報誌を楽しみにしています。年とともに家に

私 は毎号広報誌を、特に「読者の声」を楽しみに読んでおります。私の家には殆んど毎日郵便屋さんが配達に来てくださいます。その時必ず「こんにちはゆうびんでーす」と声をかけてからポストに入れていただきます。私も「ご苦労様」とかえします。本当に気持ちのよい郵便屋さんです。車にはどうか気を付けて配達してください。(下牧之原64歳女性)

PRESENTS

読者プレゼント 霧島



◎ご氏名
フリガナ
年齢/ 歳 性別/ 男・女
◎ペンネームまたはイニシャル
※記入がない場合、実名で記載させていただきます。
◎ご住所 □□□□□□□□
電話 () -

POST CARD

8 9 9 4 3 9 4

お手数ですが50円切手をお貼りください

霧島市役所 広報広聴課 行 (No.22/2006.11)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

しい響きです。このごろ聞けなくなりましたが、声を聞くと一日が楽しくなるようです。郵便屋さん「ご苦労様」といわれ気持ちよく配達されていると思います。これからもどうぞお声をかけてください。

い つも楽しみに広報きりしま、主人と読ませていただいております。鹿児島大好きなので、いつかは田舎で生活を。温泉も豊かだし、なにしろかけ流しです。お願いがあります。誰にも見やすい文字(12、14)でももらえたら(私も含め、田舎の母も見にくいとかで)もっともっと楽しい広報になると思います。(ふるさと大好き人間58歳女性)

ふるさとをこよなく愛しているふるさと大好きさんにはぜひ霧島市に住んでいただきたいと思えます。温泉はいいですね。疲れが取れます。広報誌の文字が小さく見にくいとのことですが、全体的にバランスを考慮したレイアウト、デザインとなっています。なお、皆さまの意見を参考に今後さらに読みやす

く親しまれる広報誌づくりに努めてまいります。

広 報きりしまが新しくなつて、広い地域の現状がよく分かるようになりました。範囲が広すぎて行政サービスも大変かと思えます。これから日を重ねることに発展していくといいですね。私自身もできることは少しでも協力していくつもりです。さて、読者の声が、本誌にはたくさん寄せられるようになったようです。いかに地域の皆さんが霧島市に関心を持ち、期待を寄せているからではないでしょうか。後になりましたが、「よこでーろ」の意味がよく分かりました。(霧島大好きおばさん60歳女性)

行政に対してのご理解、ご支援をいただきありがとうございます。おっしゃるとおり「読者の声」が寄せられていることは霧島市に対する期待の表れだと思えます。激励、心から感謝いたします。これからもご期待に沿えるよう頑張りますのでよろしく願います。

私 は、隼人町で読書ボランティア活動しています。

いることが多いので広報きりしまをよく読ませていただいています。各地域の行事、話題などもよく分ります。今回はやさしい医療講座の脳卒中が私にとって興味深くよくわかりました。(S・M73歳男性)

広報きりしまをご愛読くださいます。ありがとうございます。広報誌のご意見、参考にさせていただきます。年をとると年々身体のことやが気になるようになります。やさしい医療講座は詳しく説明してあり、本当に分かりやすいですね。これから寒くなります。健康管理して、お身体を大切にしてください。

今私たちは、12月に行われる「隼人おはなし王国」の準備に大忙しです。おはなしにちなんだ人形劇・読み聞かせ・工作・映画などがあり、小さい子どもから大人まで楽しんでもらっています。また、ボランティアのお母さんたちに支えられている手作りのイベントでもあります。今回も、喜んでくれる子どもたちの笑顔を思いながら準備に頑張っていますので、「第3回隼人おはなし王国」にぜひ皆さんもおこしください。(隼人町読書ボランティア M・K)

かねてからの読書ボランティアのご苦労様です。12月の「おはなし王国」楽しくなりそうです。でも、準備などでさらに忙しくなることでしょうか。大変だと思いますが、地域の子どもの笑顔のためにこれからも頑張ってくださいね。応援しています。

このほか、9通のお便りがありました。ありがとうございます。プレゼントは5人の方に配送しました。
※ハガキには住所・氏名・年齢などを必ずお書きください。

“とっちゃん坊や”から “おじさん”へ

◎猪俣 賢一郎



丸岡公園からみた霧島連山

大学を辞して地域医療ヒトになり12年、世間知らずな「とっちゃん坊や」から地域に土着する「おじさん」への急激な転進は、混迷なる日々を連続させた。

平成6年、医師であった父母は2週間の内に連続して58年間にわたった地域医療活動に終止符をうった。致命的病気である

ことが判明してわずか2か月目の出来事で、かかりつけ患者さんのことを考え、茶毘に付すスィッチを押したとき開業することを決意した。当時47歳であった。以前より、父母には50歳まで勉強させてもらい、50歳になったら育った田舎を中心に身に付けた知識を活かして地域に還元

したいと約束していた。大学教授という責任ある立場にあり、退職するにあたりさまざまな問題が勃発し、直ちに退職することができず大学の後始末に約1年半要した。その間、東京と鹿児島島の二重生活が続ぎ、1年に約300回超える飛行機搭乗、関東と関西からかかりつけ患者さんに合うドクターをピックアップし、約10人の猪俣病院応援団をつくり手伝ってもらった。

鹿児島に帰り、嘘が通じる奇妙な世界、ごう慢な公務員の体質、繊細な心のない人々、点滴を希望する元気な患者さんなど今までの常識を覆す出来事の連続だった。

特に、患者さん確保のため『ドクター（現在の通所リハビリ）』制度を利用して患者さんを迎え入れる医療機関にはびくびくりした。この制度は、社会復帰のためにリハビリを目的としたもので、県議会で「ドクターケアを利用するものが運転してよいのか」の質問に対して、県

警本部長は「運転できません」と答弁している。このような乱用は、ヒトが平等にもっている『自然治癒力』と『ホメオスタシス（恒常状態を維持する力）』を冒瀆するものである。この乱用の裏にある田舎での治療機関への交通手段が不便であることを察知し、医療機関が巡回する制度を県に申請したがなかなか認可が下り、巡回治療を実施しているが…。

ところで、聖書に、正義と裁きを重んじた時代から愛とゆるしを中心とする時代を創出したイエスのことが示されている。すなわち、規則づくめで望むた社会の改革を求めたイエスは冒瀆罪で十字架に付けられ処罰された。神が、死んだイエスを死の力の束縛から解放し、人類の救い主としてみずみずしい強い生命力を与え復活させた。そして、イエスは無条件に個々を受け入れ個々の視線に立ち、思いやりの心、親切、へりくだり、やさしさ、広い心を身にまとい愛ある世界をつくった。

Profile



いのまた けんいちろう(59) / (横川町在住) 昭和22年横川町に生まれる。鹿児島市立病院脳外科などを経て59年、東邦大学医学部教授、京都大学など6つの大学で医学教育を、パリ大学など5つの研究機関で痛みのメカニズムと脳の発達老化の研究をする。平成6年故郷の横川町で開業。



おたより 待ってます

この広報誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、霧島市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。

お便りをくださった方の中から特産品詰め合わせを5人の方にプレゼント。応募締切は11月22日(水)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

PRESENTS



牧園町特産品協会から手作りみそやドレッシングセット(3個入り)をプレゼントします。

昭和63年に「地元の産品を生かした牧園ならではのものづくり」を目的に結成された牧園町特産品協会。現在66の個人や団体が出品しています。新鮮な野菜やたまご、手作りのみそやジャム、パンにふくれ菓子などを取り揃えています。みやまコンセルに形作られた「花のト音記号」も管理しています。

◎問い合わせ先＝牧園町特産品販売所 ☎(78) 2741 ※毎月第3火曜が定休日
【営業時間：午前8時30分～午後5時(夏期は午後6時まで)】

「希望を乗せて出発」

酒匂美子さん(鹿児島市)



第1回霧島市エアポートフォトコンテストが行われ、県内外から281点の応募があり、鹿児島市の酒匂美子さんの作品が市長賞を受賞されました。

市長コラム 前田 終正

霧島ルネッサンス元年

この広報誌が皆さんのお手元に届くころには、霧島市誕生周年記念式典が終わっていると思います。この一年は「地方自治の原点に戻る」という理念のもと、市政運営を行ってきたつもりです。その一環として力を入れたのが市民の皆さんとの対話でした。「市長と語りもんそ会」41回「ランチで語りもんそ会」23回「各種団体と語りもんそ会」10回を開催しました。これは霧島の現状と課題を率直に語りかけることで関心を高め、議論を喚起し、行政運営に皆さんがたの声を反映させようというのが狙いでした。今、盛んに「市民との協働」という言葉が使われますが、新たな成熟社会の姿を見出すためにはとても必要なことだと考えています。市民の皆さんは「資源」で、皆さんの描く「夢」が、行政の元気の源になると確信しています。今年は「霧島ルネッサンス元年」です。未来に向けて着実な基礎作りを、本気で取り組んでいかなければなりません。厳しい環境であるがゆえに、着実なビジョンを成功に結びつけ「合併してよかった」と言われる「日本一」のふるさとを創造し、理想郷を追い求めていきたいと考えています。